

～ペインティングユウキ10周年記念～ ムエタイ観戦ツアー

1月29日私達極真会館北海道支部職員一同は(有)ペインティングユウキさんの10周年記念ムエタイツアーに同行させていただける事となり、気温が年中30℃を超えるというタイ国へ出発しました北海道はマイナスの気温で今から30℃の国に行くとは想像もできず、また食べ物は合うだろうか？怖い目には会わないだろうか？などの不安や、知らない国に行くワクワク感などいろんな感情が入り混じった気持ちで飛行機に搭乗しました。

乗り継ぎもありましたが、日本～タイへはだいたい9時間飛行機に乗っていました。

タイの首都バンコクに到着です。

飛行機を降りた瞬間に熱気が身体に伝わります、正に真夏ですそしてほのかにタイ独特の香辛料の香りもします。

空港は深夜にもかかわらず沢山の人がいてタイの人気を肌で感じ、嬉しくて興奮しました。

そこからまた2時間バスに揺られパタヤへ移動、すでに深夜2時を過ぎてましたのでそのまま就寝となりました。



↑パタヤで宿泊したホテルでの一枚

2日目～ タイで初めての朝をむかえました。

9時頃に朝食を食べにレストランへここでタイに来て初めてちゃんとした食事を摂ったのですが、正直自分の口には合わずこれからの旅行が不安でいっぱいになりました…

(次の日出てきたチャーハンがとても美味しかったので大丈夫でしたが)

しかしタイは物価が安いです、水が1リットル30円、タイカップラーメンも1杯30円、コンビニでこの値段なので、日本人からしてみれば夢のような国です(^-^)

さて、お昼からはノン・ヌン・ヴィレッジという植物園に行きました、端が見えないほど広大な敷地なのですが、すべて個人の持ち物らしくその中に完全に放し飼いの動物園(?)がありました。

その中を進んで行くと観客席がある広場があり、そこで象の曲芸を観させてもらいました。

象には驚かされました！絵を描いたりダーツをしたり、人の上を跨いで歩く芸もあり自分も体験しましたが、男だけ鼻で股間をタッチして跨いで行くのです、どうやって教えているのでしょうか？とにかく実物の迫力は桁違いで象に魅了されてしまいました。



↑ラン島での一枚

3日目～ ラン島という島で終日すごしました、この島はリゾート地で射撃場があったり、ジェットスキーに乗れたり貴重な体験を沢山させていただきました。

またビーチで寝ていると食べ物や飲み物を持ってきてくれたり(有料)爪を切ってくれたり(有料)至れり尽くせりでしたが、地元の方はかなり商売上手でした…。

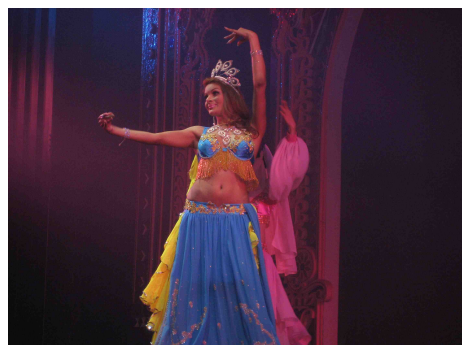
夕方ムエタイのジムを見学させていただける事になり移動、このジムは沢山チャンピオンも輩出しているらしく活気があり、大きな気合とともに強力な突きや蹴りを打ち込む音が響いていました。蹴り方だけとっても空手とはまったく違い良い勉強をさせていただきました。

ジムの気温もかなり高くこんなに暑い中稽古をしているなんて北国育ちの自分には、凄く厳しい環境に感じました。

夜はニューハーフショーです。大人気なのでしょう

会場は超満員でした。中には本当に男とは思えないオカマさんが何人かいました、町にいたら絶対わかんないですね…

あとやっぱりタイにもお笑い専門のオカマさんがいるんですね。↑ホントに男！？



4日目～ この日はいよいよムエタイ観戦の日、バスで首都バンコクへ戻ります
ここで大事件！！自分の体調が優れずバンコクのホテルで熱を計ったところ38.8度・・・
ラン島での直射日光と熱いシャワーを浴びた事で熱射病になってしまいました！大事な日
なのにどうしよう・・・しかしすぐ解決しました、松谷さんが座薬をくれたのです、何もかもお世話になって
本当にありがとうございました！二時間程休んで復活、いざラジャダムナン・スタジアムへ。
スタジアムの中は、歴史を感じさせる古い建物で沢山の
歴代チャンピオンの写真が飾られていました
日曜日は良いカードが無いと言われてましたが
平均的にレベルが高く、中にはKOなどもあり盛り上がって
いました、さらに地元の観客はお金を賭けて観ているので
かなり興奮していて、近寄れない独特な雰囲気
が会場を包んでいました、この中で揉まれ選手達は力を
付けて行くのでしょうか、立ち技最強格闘技ムエタイ恐るべし！！
自分も燃えました！
が、観戦中に薬が切れて熱が上がってきてしまい
ダウン・・・
この日はタイにKO負けを喫してしまいました。



↑ラジャダムナン・スタジアム



↑スタジアム内で

5日目～ タイ最終日、この日の朝は日本大使館を訪問
させていただきました。
別の国でお仕事されるのは本当に大変な事だと思います
最近タイに来た職員の方は、文化を知るために頭を丸めて
1ヵ月お寺に出家したそうです。
ここでも貴重なお話を聞いてうれしかったです。
お昼からはお寺巡りです、エメラルド寺院・王宮・
暁の寺院を見てきました、同じ仏教でも日本とはかなり違っ
てました、この日はタイで仏教の日だったらしく沢山の人が
お参りに訪れており、なんと1日中お祈りをしているそうです。
個人的には神話好きなのでお寺の壁画にあった神話の
内容を聞いてみたかったのですが、ガイドの方が難しい
と言っていたので、聞けずじまいに終わってしまい
そこが唯一の心残りです。



↑日本大使館にて

夜はお土産などの買い物をし、タイ最後の食事をして
10時、帰路につきました。
ここには書ききれなかった事がまだ沢山ありましたが
長いようで短かったタイ旅行もここで終わりです。



↑暁の寺院にて

最後にこのような事を書くのはおおげさかもしれませんが
空手を始めていなければ絶対にできない貴重な体験を
させていただき、空手の職員を始めて良かったなど心から
思いました、またこの旅は顧問でもある
(有)ペインティングユウキ社長松谷健司さんのはからいで実現しました
本当にありがとうございました！！松谷さんとの出会いも空手をやっていなければなかったことです。
自分の信じる事や好きな事を続けていれば、こんなにも素晴らしい経験ができる！

この体験を通して子供達にも目標をもって続ける大切さを伝えていきたいと思います。

文 極真会館北海道支部職員 山田太亮

